

(7) 「わうくらす」事業

平成14年度から、小学校における総合的な学習の時間等を利用して動物愛護について学習する動物愛護教室『わうくらす (Wakayama Animal Welfare Class の略)』を実施している。実施に際しては、県立保健所職員やセンター職員が講師となる。

また、平成20年度からは、動物愛護センターを利用した小学校に対しても実施している。

① 令和2年度の実施

	学校数(校)	児童数(名)
出張型(小学校および幼稚園での実施)	14	708
うちセンター職員が講師	8	213
来館型(センターでの実施)	1	11
計	15	719

i 出張型(各小学校での実施状況)

市町村	学校名	学年	実施時間数
紀の川市	東貴志小学校	6年生	3時間
	上名手小学校	1～3、4～6年生	3学年ずつ各1時間
	川原小学校	1、2年生	1時間
海南市	巽小学校	3年生2クラス	各クラス8時間
	大野小学校	4年生2クラス	各クラス4時間
紀美野町	野上小学校	6年生	5時間
	下神野小学校	1～3年生	各学年2時間
有田川町	石垣小学校	1年生	1時間
御坊市	湯川小学校	1年生	各クラス1時間
	はこぶね幼稚園	全クラス	1時間
日高町	内原小学校	1、2年生各2クラス	各クラス1時間
みなべ町	上南部小学校	1年生	1時間
新宮市	三輪崎小学校	1年生3クラス	各クラス1時間
	神倉小学校	1～3年生	各学年1時間

ii 来館型（動物愛護センターでの実施状況）

社会見学等でセンターを利用する和歌山県内の小学校が主な対象。

内容：「命を感じる」「犬との接し方」の講義。

動物愛護・適正飼育普及アニメ「こいぬ物語」の視聴。

実施校

橋本市 きのくに子どもの村中学校

（参考）

和歌山市動物愛護管理センターによる「わうくらす」

中核市である和歌山市においては和歌山市動物愛護管理センターが実施している。

令和2年度実施校

山口小学校、和佐小学校、山東小学校、太田小学校、中之島小学校、大新小学校、
西脇みらい分校、雑賀崎小学校、三田小学校、小倉小学校、八幡台小学校（11校）

② わうくらす講習会・説明会

わうくらすは講師及び講師補助の協働による授業である。わうくらすを更に県内へ広く展開するために、平成16年度から講師及び講師補助を育成するための講習会・説明会を実施している。

講師：センター及び保健所の獣医師、学校教諭

- ・ 中心となって授業を進める。
- ・ 事業の目的を理解し、授業の内容が効果的に伝わるように実施する。

講師補助：ボランティアやセンター及び保健所の狂犬病予防技術員

- ・ 事業の目的を理解し、授業内容が効果的に行われるように講師を補助する。
- ・ 適切に飼養された動物と共に参加する。

動物：ボランティアの飼養動物、センターのスタッフ犬

- ・ 審査に合格した動物を使用する。

令和2年度実施

	対 象	開催日	参加
講習会	学校教諭	令和3年3月26日	8名
	ボランティア	3月29日	4名